

令和3年度 保育所の自己評価

④保育所の課題を探り、課題解決の具体的方法を考える。

今年度改善したこと

- ・カメラが壊れ1台になったことから、個人スマホで撮影してタイムリーに Google フォトへアップする流れが定着してきた。スマホ使用手当を特殊業務手当の中で月額2,720円～640円（担任するこどもの人数）つけている。
- ・給食展示庫を廃棄し、7月から給食は Facebook へ毎日写真配信
- ・園用年賀状を作成し、全園児に担任からコメントをつけて差し出した。役員等関係者にも園長から差し出した。慣習的に行われていた職員同士の年賀状やり取りは廃止とした。
- ・食費支給は、出張研修などで旅費として支給する場合は旅費規定に則り1,000円、土曜日勤務や遠足などの弁当持参日は500円、在宅勤務は無しとした。
- ・コロナ対策の中で1年中水筒持参になったため、給食やおやつ時のお茶・牛乳等を出すことがなくなった。
- ・保護者に配布した物が職員にもわかるように、1～2週間事務室に掲示する。
- ・卒園式のコサージュを、ドライフラワーで手作りした。

来年度改善したい事

- ・誕生会を畑で行う際、2歳児は会に参加、0～1歳児は誕生日に動画をアップする。
- ・誕生日が皆にわかるように、ボードを用意し掲示する。
- ・Google フォトは以上児・未満児に分け、それぞれをポートフォリオと全体写真に分け、ポートフォリオは今まで通り3年間保存。写真のみは1年間保存。写真を削除する前に、園のCDへ必要な物のみダウンロードし、卒園式に使う。
- ・種集めは年間通して、大人が生活の中で収集展示する姿を見せ、子どもも種を意識して集める習慣をつける。畑にまく種は、なるべく子どもがその種を。買ったものではなく。（買ったとしても袋を入れ替え、収集の中から蒔く）秋冬の畑の活動で種集めを盛り上げる。
- ・コロナ後の行事としては、日時を先に決めると見せるために間に合わせないとならなかつたり、ある程度の仕上がりを期待して来るので、急に小さく発表の場を設けたり、動画でアップしたり、子どもの自然の流れを尊重する。
- ・2歳児が2人担任の時は、大きい子は後半、以上児に混ざって活動する。
- ・2歳児冬からランチョンマット使用（12月園のたよりに）